日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院（旧　名古屋第二赤十字病院）で診療を受けられる／受けられた患者さんへ

～臨床研究に関する情報公開について～

当院では、下記の研究を実施しております。
本研究の対象者に該当する可能性のある方で、カルテ情報等の診療情報を研究目的に利用されることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象とはしませんので、下記の問い合わせ先にご連絡ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。また、研究の詳細についてお知りになりたい場合も、下記の問い合わせ先にご連絡下さい。なお、研究の詳細については、他の研究対象者等の第三者の個人情報や知的財産の保護に支障がない範囲内での開示となります。

研究課題名	心臓血管外科術後患者における栄養開始時期と筋量変化の関連：退院先への影響を含めた後方視的観察研究			
研究実施期間	院長が研究実施を許可した日　～（西暦）2028 年 3 月 31 日			
研究実施診療科	栄養課			
研究の倫理審査等	治験・臨床研究審査委員会審査日	2026 年　7 月　3 日		
	院長が研究実施を許可した日	2026 年　7 月　6 日		
対象となる方	（西暦）2020 年 7 月 1 日　～（西暦）2026 年 6 月 30 日に、当院心臓血管外科にて定期手術を受けた方			
研究責任者	所属	栄養課	氏名	畠山桂吾
研究の意義・目的	心臓血管外科術後患者において、ICU 入室から栄養開始までの時期と筋量変化、機能予後（退院先）との関連を明らかにすることで、効果的で適切な栄養管理方法を見出すことにつながると考えます。			
研究の方法	対象となる方の臨床情報について、診療録を振り返って収集し、統計学的に検討します。			
研究に使用するもの	診療録から得られる情報を、個人を直ちに特定できるような情報とは切り離した状態で使用します。（年齢、体重、性別等の基本情報、入院日数、治療経過、栄養投与経路や投与内容等）			
診療情報等の他機関への提供方法	必要なデータをデータマネジメント施設（名古屋学芸大学管理栄養学部　管理栄養学科）に提供します。なお、データは、氏名や住所等といった個人を直ちに特定できるような情報とは切り離され、セキュリティーのかかった状態で提供、管理されます。			
結果の公表	関連学会や学術論文等で発表予定です。対象者の氏名等の、直ちに個人を特定できる情報を公表することはありません。			
個人情報の保護	対象者の方の情報の使用に際しては、氏名や住所等といった個人を直ちに特定できるような情報とは切り離し、対象者個人とは無関係の番号を付けた上で、研究責任者の責任の下、廃棄するまで厳重に保管・管理します。			

研究の資金源	本研究は特に資金を必要とせず、外部からの資金提供もありません。
利益相反	本研究の実施にあたり、研究の透明性や公正性を損なうような利益相反はありません。
情報等の二次利用	本研究で得られた情報等は、将来、本研究に関連する別の研究のために利用させていただく可能性があります。その場合には、その計画について別途倫理審査を受け、承認を得た上で使用します。二次利用を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。
問い合わせ先	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 栄養課　　須田真実 電話　052-832-1121（代表）

【研究組織】

1．研究代表者

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院　栄養課　畠山桂吾

2.　データマネジメント実施施設】

名古屋学芸大学　管理栄養学部　管理栄養学科　塚原丘美